

令和 7 年度 学校関係者評価報告書

大阪市立 新高小学校 学校協議会

1 総括についての評価

本年度の学校の自己評価結果は訂正が必要である。

【安全・安心な教育の推進】において、あいさつの数値は、軒並み下がっており、年度目標は、目標値には達していないので、「C」にしたい。ただ、SPSの実践から取り組み内容②については、「A」としたい。

同じく、【未来を切り拓く学力・体力の向上】年度目標は、目標値には達していないので、「C」にしたい。いじめや不登校の解消については引き続き丁寧に継続的な指導をしていく必要がある。

ただ、教職員が児童のために常日頃頑張っていることは知っている。数値目標が高かったため、結果評価が芳しくないことになった。

2 年度目標（全市共通・学校園）ごとの評価

年度目標：【安全・安心な教育の推進】

- 令和 7 年度の小学校学力経年調査の「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合を、85%以上にする。
(令和 6 年度 78.4%)
(令和 7 年度 78.8%)
- 令和 7 年度末の児童アンケート（3年以上）の「避難経路図を確認し、その場に先生がいなくても、自分たちで考えて避難することができる。」の項目について、肯定的に答える児童の割合を 83%以上にする。
(令和 6 年度 90.2%)
(令和 7 年度 83.3%)
- 令和 7 年度末の児童アンケート「先生や友達と、しっかり顔を見て大きな声であいさつをしていますか？」「地域の方にしっかり顔を見て大きな声であいさつをしていますか？」「お家の方にしっかり顔を見て大きな声であいさつをしていますか？」、保護者アンケート「お子様は、地域の方に元気よくあいさつをしていますか？」「お子様は、お家の方に元気あいさつをしていますか？」の項目に対して、肯定的に回答する児童・保護者の割合を、89%以上にする。
「先生や友達としっかり顔を見て大きな声であいさつをしていますか？」
(令和 6 年度 87.6%)
(令和 7 年度 84 %)
「地域の方にしっかり顔を見て大きな声であいさつをしていますか？」
(令和 6 年度 87.1%)

(令和7年度 75.1%)
「お家の人にしっかり顔を見て大きな声であいさつをしていますか？」
(令和6年度 88.4%)
(令和7年度 87.5%)
○ 令和7年度の小学校学力経年調査・校内調査の「自分にはよいところがあると思いますか」の項目について、肯定的に答える児童の割合を、83%以上にする。
(令和6年度 75.9%)
経年 (令和7年度 80.5%)
校内 (令和7年度 81.5%)
年度目標：【未来を切り拓く学力・体力の向上】
○ 令和7年度の小学校学力経年調査における、国語の平均正答率の対全国比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も令和6年度より0.2ポイント向上させる。
(4年 101.2→100.4)
(5年 100.1→99.5)
(6年 103.2→100.9)
○ 令和7年度の小学校学力経年調査における、算数の平均正答率の対全国比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も令和6年度より0.2ポイント向上させる。
(4年 101.7→100.4)
(5年 100.6→99.8)
(6年 102.4→100.5)
○ 令和7年度の小学校学力経年調査における「外国語（英語）の勉強は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を83%以上にする。
(令和6年度 79.5%)
(令和7年度 82.3%)
○ 令和7年度の小学校学力経年調査における「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか」に対して、最も肯定的な「好き」と回答する児童の割合を70%以上にする。
(令和6年度 63.5%)
(令和7年度 66.8%)
年度目標：【学びを支える教育環境の充実】
【学びを支える教育環境の充実】
○ 令和7年度の授業日において、児童の8割以上が学習者用端末を活用した日数が、年間授業日の60%以上にする。〔ただし、事務局が定める学校行事等ICT活用が適さない日数を除く〕
(令和6年度 77.6%)
(令和7年度 78.7%)

- 令和7年度、第2期「学校園における働き方改革推進プラン」に掲げる教員の勤務時間の上限に関する基準1を満たす教職員の割合を66%以上にする。
(令和6年度 81.08%)
(令和7年度 84.21%)
- 令和7年度末の保護者アンケートの「学校は家庭・地域との連携を密にとっているか」の項目について、肯定的に答える保護者の割合を83%以上にする。
(令和6年度 84.3%)
(令和7年度 80.2%)

3 今後の学校園の運営についての意見

- ・ 引き続き、来年度も、運営に関する計画をもとに、安心安全な学校運営をしてもらいたい。
- ・ 学校、保護者、地域が一体となり、児童のためにより良い新高小学校にしてほしい。
- ・ 教員の働き方改革、つまり教員の負担軽減については、がんばっているのではないか。